

三重県内の治安情勢（平成30年上半期・暫定値）

1 「刑法犯」の認知・検挙状況

認知件数は前年同期に比べ1,120件（16.7%）減少した。

	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率
平成30年1～6月	5,589	3,013	1,125	53.9%
平成29年1～6月	6,709	2,466	1,043	36.8%
増減数	-1,120	547	82	
増減率	-16.7%	22.2%	7.9%	17.1P

2 「重要犯罪」の認知・検挙状況

前年同期に比べ認知件数は2件（4.3%）増加、検挙率は9.1ポイント上昇した。

		総数	殺人	強盗	放火	強制性交等	略取・誘拐	強制わいせつ
平成30年1～6月	認知件数	49	2	7	6	11	3	20
	検挙件数	42	1	5	6	16	2	12
	検挙人員	23	2	3	4	4	2	8
	検挙率	85.7%	50.0%	71.4%	100.0%	145.5%	66.7%	60.0%
平成29年1～6月	認知件数	47	3	9	7	6	1	21
	検挙件数	36	3	8	7	6	1	11
	検挙人員	29	3	7	5	4	2	8
	検挙率	76.6%	100.0%	88.9%	100.0%	100.0%	100.0%	52.4%
検挙率の増減		9.1P	-50.0P	-17.5P	0	45.5P	-33.3P	7.6P

※ 強制性交等には、平成29年7月13日刑法改正前の強姦の認知・検挙を含む

3 「重要窃盗犯」の認知・検挙状況

前年同期に比べ認知件数は204件（24.4%）減少、検挙率は50.0ポイント上昇した。

		総数	侵入盗	自動車盗	ひったくり	すり
平成30年1～6月	認知件数	631	555	66	3	7
	検挙件数	644	518	117	0	9
	検挙人員	45	32	11	0	2
	検挙率	102.1%	93.3%	177.3%	0.0%	128.6%
平成29年1～6月	認知件数	835	703	123	6	3
	検挙件数	435	389	42	4	0
	検挙人員	46	34	11	1	0
	検挙率	52.1%	55.3%	34.1%	66.7%	0.0%
検挙率の増減		50.0P	38.0P	143.2P	-66.7P	128.6P

4 「重点犯罪」の認知状況

認知件数の総数は減少したが、空き巣が増加した。

	総数	空き巣	忍込み	自動車盗	車ねらい	上部ねらい	強わいせつ	オートバイ盗	自転車盗	万引き	特殊詐欺
平成30年1～6月	2,786	226	74	66	273	226	20	84	932	825	60
平成29年1～6月	3,483	207	124	123	617	327	21	130	932	910	92
増減数	-697	19	-50	-57	-344	-101	-1	-46	0	-85	-32
増減率	-20.0%	9.2%	-40.3%	-46.3%	-55.8%	-30.9%	-4.8%	-35.4%	0.0%	-9.3%	-34.8%

5 「特殊詐欺」の発生状況

前年同期に比べ件数は32件減少、被害額は約1億0,990万円増加した。

		振り込め詐欺	振り込め詐欺以外	合計
平成30年1～6月	件数	60件	0件	60件
	被害額	約2億5,520万円	0円	約2億5,520万円
平成29年1～6月	件数	88件	4件	92件
	被害額	約1億2,660万円	約1,870万円	約1億4,530万円
増減	件数	-28件	-4件	-32件
	被害額	+約1億2,860万円	-約1,870万円	+約1億0,990万円

6 「暴力団・薬物事犯」の検挙状況

暴力団検挙人員は前年同期に比べ75人（123.0%）増加した。

薬物事犯検挙人員は前年同期に比べ8人（14.5%）減少した。

	暴力団検挙人員			薬物事犯検挙人員			
		刑法犯	特別法犯		覚醒剤	大麻	その他薬物
平成30年1～6月	136	115	21	47	41	6	0
平成29年1～6月	61	40	21	55	43	11	1
増減数	75	75	0	-8	-2	-5	-1
増減率	123.0%	187.5%	0.0%	-14.5%	-4.7%	-45.5%	-100.0%

7 「来日外国人犯罪」の検挙状況

検挙件数は前年同期に比べ31件（79.5%）増加した。

	総数		刑法犯		特別法犯	
	検挙件数	検挙人員	検挙件数	検挙人員	検挙件数	検挙人員
平成30年1～6月	70	48	39	25	31	23
平成29年1～6月	39	35	28	28	11	7
増減数	31	13	11	-3	20	16
増減率	79.5%	37.1%	39.3%	-10.7%	181.8%	228.6%

8 「不法滞在者」の検挙・摘発状況

検挙・摘発人員は前年同期に比べ20人（133.3%）増加した。

	検挙・摘発人員	
		うち 合同摘発
平成30年1～6月	35	16
平成29年1～6月	15	12
増減数	20	4
増減率	133.3%	33.3%

※ 「不法滞在者」には、不法残留、不法在留のほか、資格外活動で検挙・摘発した外国人を含む。

9 「非行少年等」の検挙・補導状況

(1) 非行少年

非行少年は前年同期に比べ25人（15.2%）減少した。

	総数	刑法犯少年	特別法犯少年	ぐ犯少年
平成30年1～6月	139	127	12	0
平成29年1～6月	164	149	15	0
増減数	-25	-22	-3	0
増減率	-15.2%	-14.8%	-20.0%	0.0%

※ 非行少年とは、犯罪又は触法行為若しくはぐ犯行為により検挙又は補導された少年をいう。

(2) 不良行為少年

不良行為少年は前年同期に比べ342人（26.8%）減少した。

	総数
平成30年1～6月	933
平成29年1～6月	1,275
増減数	-342
増減率	-26.8%

※ 不良行為少年とは、喫煙、飲酒、深夜はいかい等により補導された少年をいう。

10 「交通事故」の発生状況（確定値）

人身事故件数、死者数、負傷者数とも前年同期に比べ減少した。

	人身事故 件数	死者数	負傷者数	
			重傷	軽傷
平成30年1～6月	2,357	38	3,090	2,740
平成29年1～6月	2,830	39	3,720	3,353
増減数	-473	-1	-630	-613
増減率	-16.7%	-2.6%	-16.9%	-18.3%